

平成 16 年 (2004 年) 研究業績

学術論文(和文)

1. 藤原英明, 畠山節子
歯髓由来線維芽細胞の象牙質シアロリンタンパクおよびアルカリホスファターゼ発現に及ぼすインターロイキン-6 の作用
日本歯科保存学雑誌. 46: 815-822(2004)
2. 國松和司, 藤本 淳, 遠藤憲行, 小塚雅孔, 阿部仰一, 摂待友宏, 梁川輝行, 杉山芳樹, 八重柏隆
歯科治療時に発生した歯冠修復物誤嚥の 2 例
岩手医科大学歯学雑誌. 29: 140-145(2004)

学会発表

【国内学会(全国)】

1. 渡邊亜樹子, 遠藤憲行, 藤本 淳, 和田 務, 八重柏隆, 國松和司
Porphyromonas gingivalis (*P. g.*) と臨床的パラメーター —歯肉縁下プラーク中の *P. g.* 線毛タイプとプロービング深さとの関連—
第 47 回春季日本歯周病学会学術大会. 5 月. 鹿児島
2. 佐々木大輔, 山浦千春, 國松和司, 木村重信
歯槽骨再生の定量的測定法の開発
第 46 回歯科基礎医学会学術大会. 9 月. 広島
3. 上村 理, 立花民子, 國松和司, 名和橙黄雄
ヒト歯周炎罹患歯肉におけるメルケル細胞分布と神経接合状態
第 46 回歯科基礎医学会学術大会. 9 月. 広島
4. 上村 理, 國松和司
慢性歯周炎罹患歯肉におけるメルケル細胞の分布に関する免疫組織学的研究
第 47 回秋季日本歯周病学会学術大会. 10 月. 仙台
5. 藤原英明, 畠山節子, 八重柏隆, 國松和司
IL-6 の歯髓由来線維芽細胞の細胞学的特性に与える影響
日本歯科保存学会 2004 年度秋季学術大会(第 121 回). 11 月. 長崎

【国内学会(地方)】

1. 八重柏隆, 藤本 淳, 遠藤憲行, 佐々木大輔, 富樫正幸, 國松和司
ハイドロキシアパタイト移植後長期経過症例の骨欠損部評価法
岩手医科大学歯学会第 58 回例会. 7 月. 盛岡